

科目名： 乳児保育 I		講義・演習	担当教員名： 友永粧子
			実務経験： 有
1年 後期	2単位		選択必修 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所や児童福祉施設等、多様な保育における乳児保育（0～3歳未満児）の理念・制度・施策等を概観し、乳児保育の歴史的変遷を含め、現代の問題点や課題を学ぶ。</li> <li>・保育所保育指針「乳児保育に関わるねらい及び内容」「1歳以上3歳未満の保育に関わるねらい及び内容」計画・記録・評価の意義を理解し、保育実習・施設実習などの実習に向け実践保育に適応できるようにする。</li> <li>・乳児期の発育・発達を踏まえ「乳児の生活と保育」を保育士等の援助や関わりを理解する。</li> </ul>			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児保育の制度と必要性</li> <li>・乳児保育の基礎</li> <li>・乳児保育と保育実習の意義と目的</li> <li>・保育指針の乳児保育の保育内容</li> <li>・乳幼児期の心身の発達と論理</li> <li>・発達過程から見る乳児の理解</li> <li>・発達区分別の乳児理解</li> <li>・実践例にみる保育者の援助と実際</li> </ul> <p>以上のことを理解し、保育者としての力量を養い、保育実践に繋げられるようになること。</p>			
授業計画			
1	授業オリエンテーション 乳児保育の概念		
2	乳児保育の制度の理解		
3	乳児保育の意義と必要性		
4	乳児保育の基礎		
5	保育養成課程における乳児保育 実習の意義と目的		
6	保育所保育指針の乳児保育内容の具体化「養護と教育」		
7	保育所保育指針の乳児保育の内容の理解と創意工夫の実践方法の理解		
8	乳幼児期の心身の発達「身体および運動の発達の理解①」		
9	乳幼児期の心身の発達「身体および運動の発達の理解②」		
10	乳幼児期の心身の発達「知識の発達の理解①」		
11	乳幼児期の心身の発達「知識の発達の理解②」		
12	乳幼児期の心身の発達「人間関係の発達の理解」		
13	乳幼児期の心身の発達「言葉とコミュニケーションの発達」		
14	乳幼児期の心身の発達「自己意識の発達の理解」		
15	定期試験		
テキスト：講義で学ぶ 乳児保育 わかば社			
参考書等 家庭的保育の基本と実践 福村出版・平成29年告示 保育所保育指針厚生労働省 見る・考える・創り出す「乳児保育」 CHS 子育て文化研究所編 萌文書林			
評価の方法			
出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題及び期末試験等により総合的に評価			